



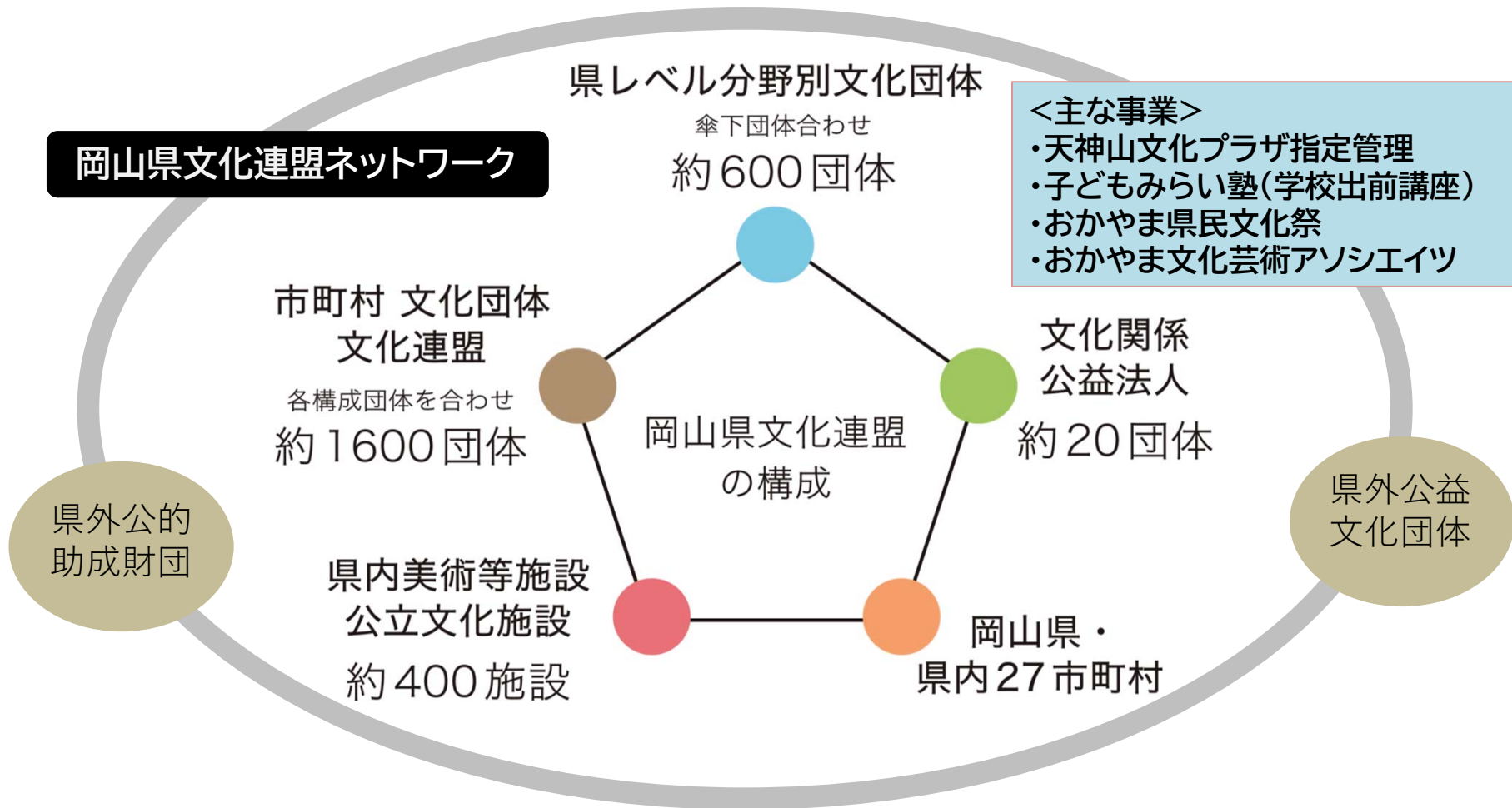
文化・人・地域が輝く岡山県に貢献します
—岡山県の文化芸術コンシェルジュをめざして—



OKAYAMA PREFECTURE CULTURE PROMOTION
公益社団法人
岡山県文化連盟

正会員 **116**団体（令和2年9月末現在）

**岡山県・27市町村、市町村文化協会、県レベル分野別文化団体、
文化関係公益法人など**



おかやま文化芸術アソシエイツ(H29.7~)

●おかやま文化振興ビジョン(平成30年度~10年間)

4. 文化行政推進体制の充実(抜粋)

「文化連盟内に設置している中間支援組織『おかやま文化芸術アソシエイツ』の充実、強化に取り組みます。」

1.シンクタンク機能(調査分析)・政策提言
県内のちょっと気になるヒト・コト・場所の
調査・研究

2.中間支援機能(パイロット事業の実施等)
・文化芸術交流実験室(3年間で26回実施)
・「おかやま文化芸術活動相談窓口」の開設



麦稈真田
(バッカンサナダ)



「まにワッショイ」の給食体験

Please feel free
to ask anything.

おかやま
文化芸術活動
相談窓口



実験室vol.3
演劇の手法が認知症
の介護にどう生かせ
るかを考える実験



実験室vol.6
岡山の土で絵の具
を作り、“岡山画”を
書く実験

3.助成金等の配分

- ・NEXTコロナ対策文化施設支援事業費補助金の受付業務受託
- ・岡山県みんなの文化活動応援事業の受託 など

地域アーツカウンシル

地域社会を文化という
切り口で俯瞰的にみる

地域アーツカウンシル

文化や芸術に特化した
コミュニティ財団や
NPOセンターのようなもの



公益社団法人 岡山県文化連盟

おかやま
文化芸術アソシエイツ

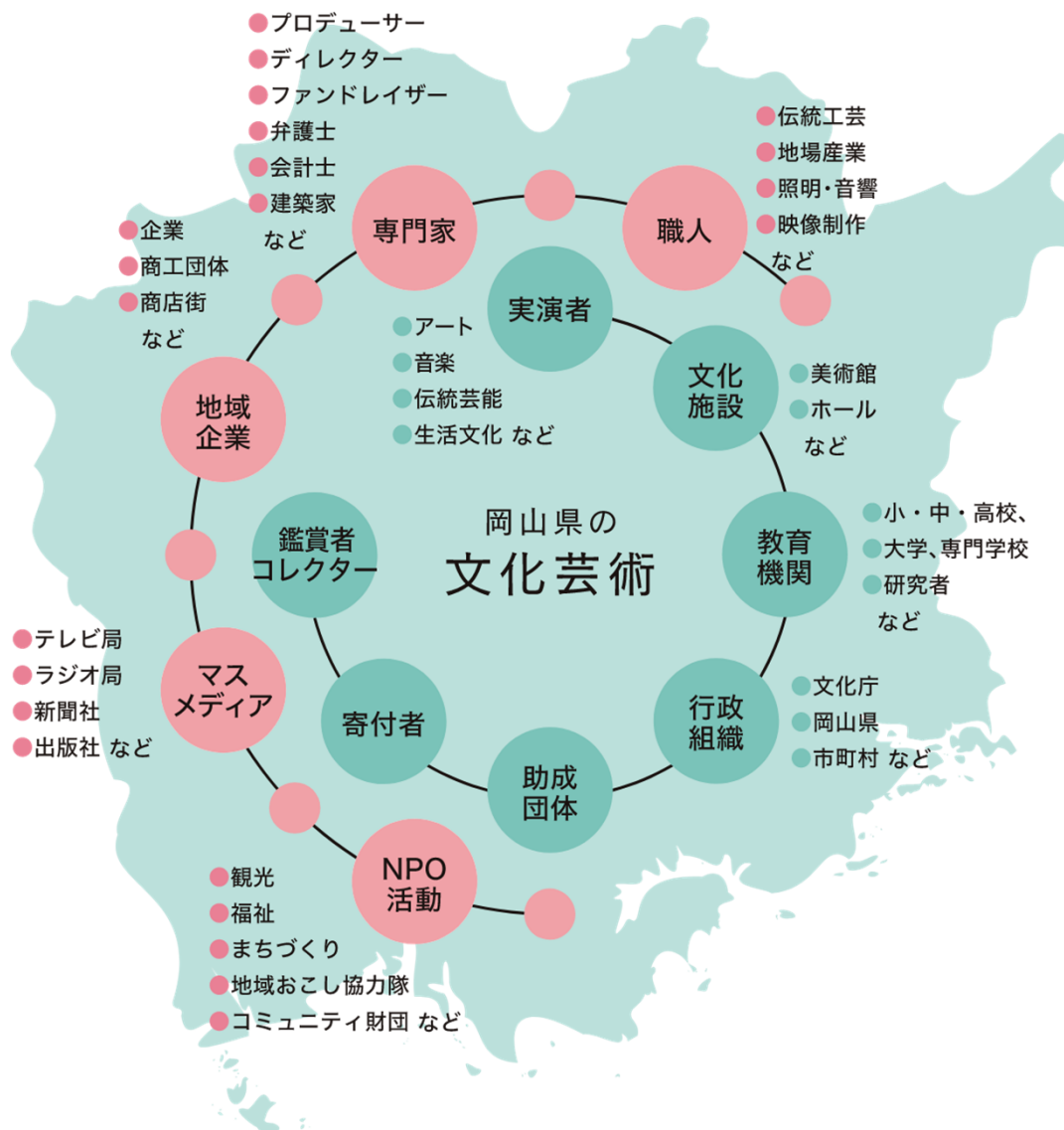
県内の多彩な文化芸術活動が 「新しい価値を創造する」ためのサポート

1. シンクタンク機能（調査分析）・政策提言
※県内の文化芸術資源を発掘、再評価、活用するための調査研究
2. 中間支援機能
※パイロット事業の実施、相談、伴走支援、文化事業のコーディネート
3. 助成金の分配
4. 東京2020大会に向けた文化プログラムの周知、促進

「岡山県文化連盟」
としての繋がり

+

アーツカウンシル機能
「おかやま文化芸術アソシエイツ」
としての繋がり



文化芸術の ファンドレイジング

課題解決型
と
価値創造（提供）型

「いいこと」を
やっているだけでは
資金獲得できない！

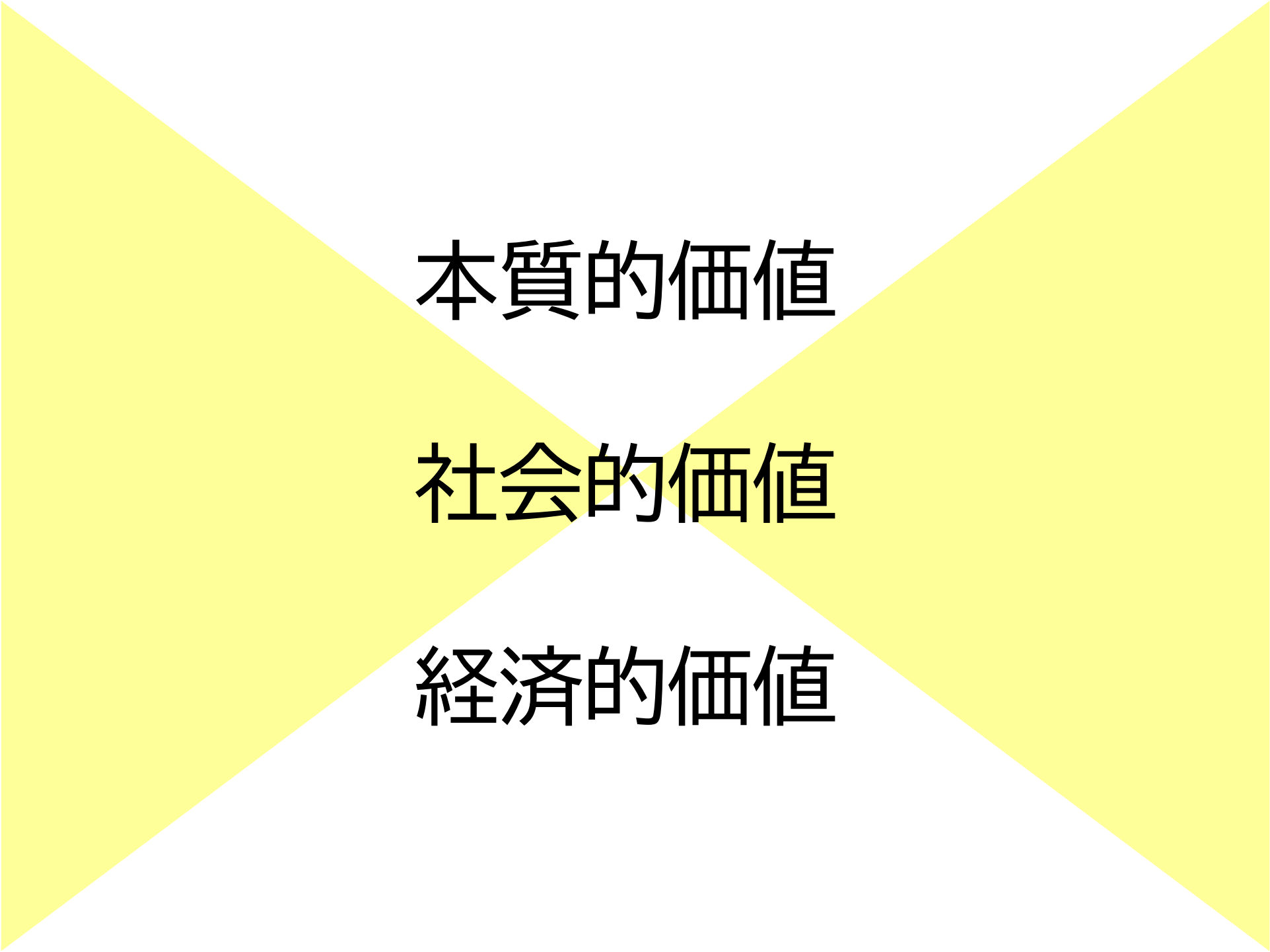
文化芸術基本法

文化芸術振興基本法 → 文化芸術基本法(平成29年6月)

●改正の趣旨 (文化庁WEBより抜粋)

今回の改正は、文化芸術の固有の意義と価値を尊重しつつ、文化芸術そのものの振興にとどまらず、観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業その他の関連分野における施策を本法の範囲に取り込むとともに、文化芸術により生み出される様々な価値を文化芸術の継承、発展及び 創造に活用しようとするものです。

- ・文化芸術の固有の意義と価値 = 本質的価値
- ・文化芸術により生み出される様々な価値 = 社会的価値、経済的価値



本質的價值

社會的價值

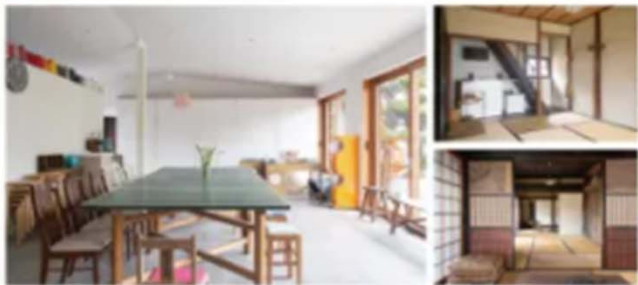
經濟的價值



OiBokkeShi

「老いと演劇」オイ・ボッケ・シ

1 IDEA R LAB



2 Material Library & Café



3 オレンジハイム 203



4 水辺のキッチンプロジェクト



5 LAB FARM プロジェクト



6 玉島マチヲプロジェクト



7 アゲモラプロジェクト

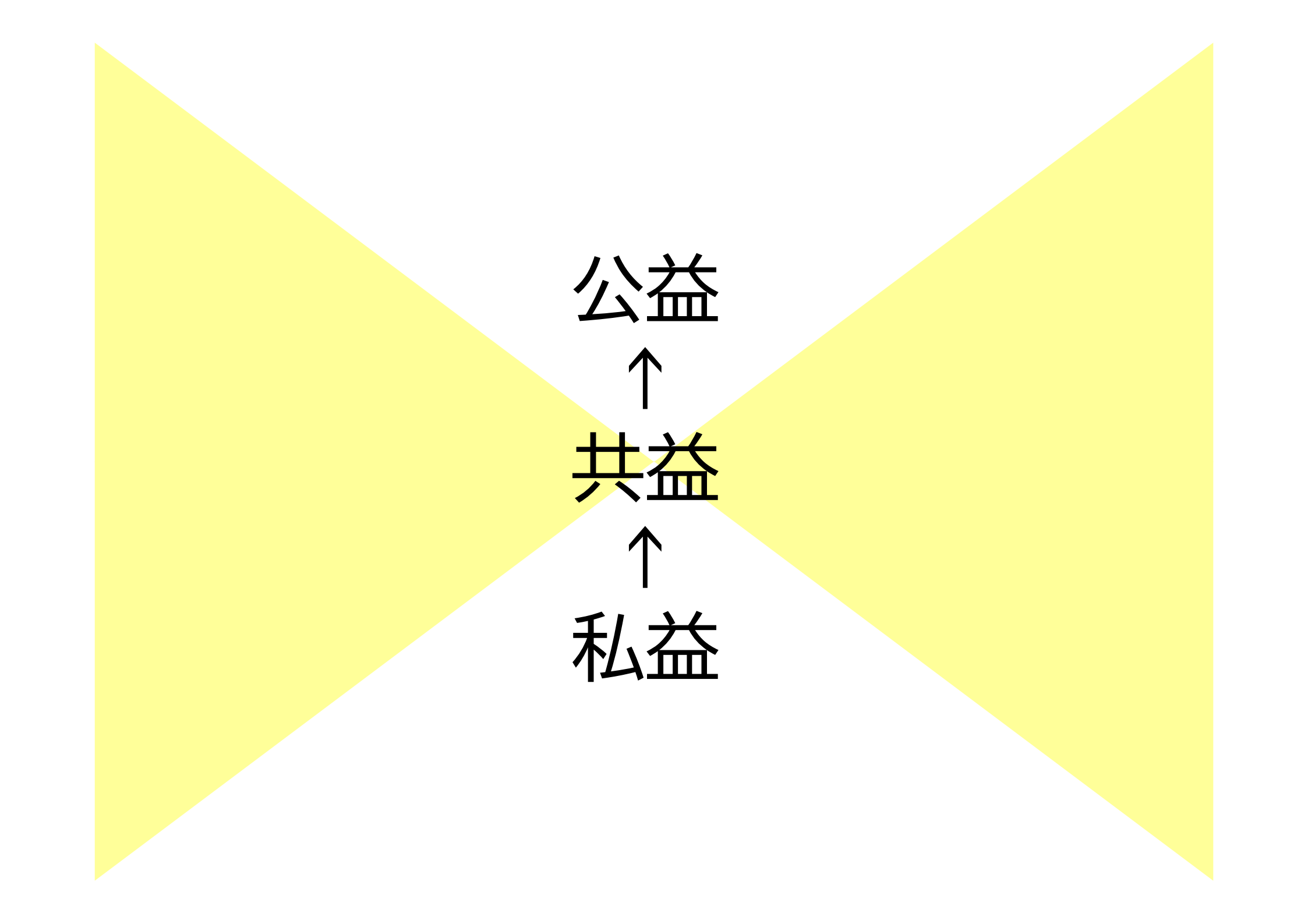


2020年
東京オリンピック
パラリンピック

ダイバーシティ

ソーシャル・
インクルージョン

障害のある方、
社会的弱者、
そして、
それを支える人々



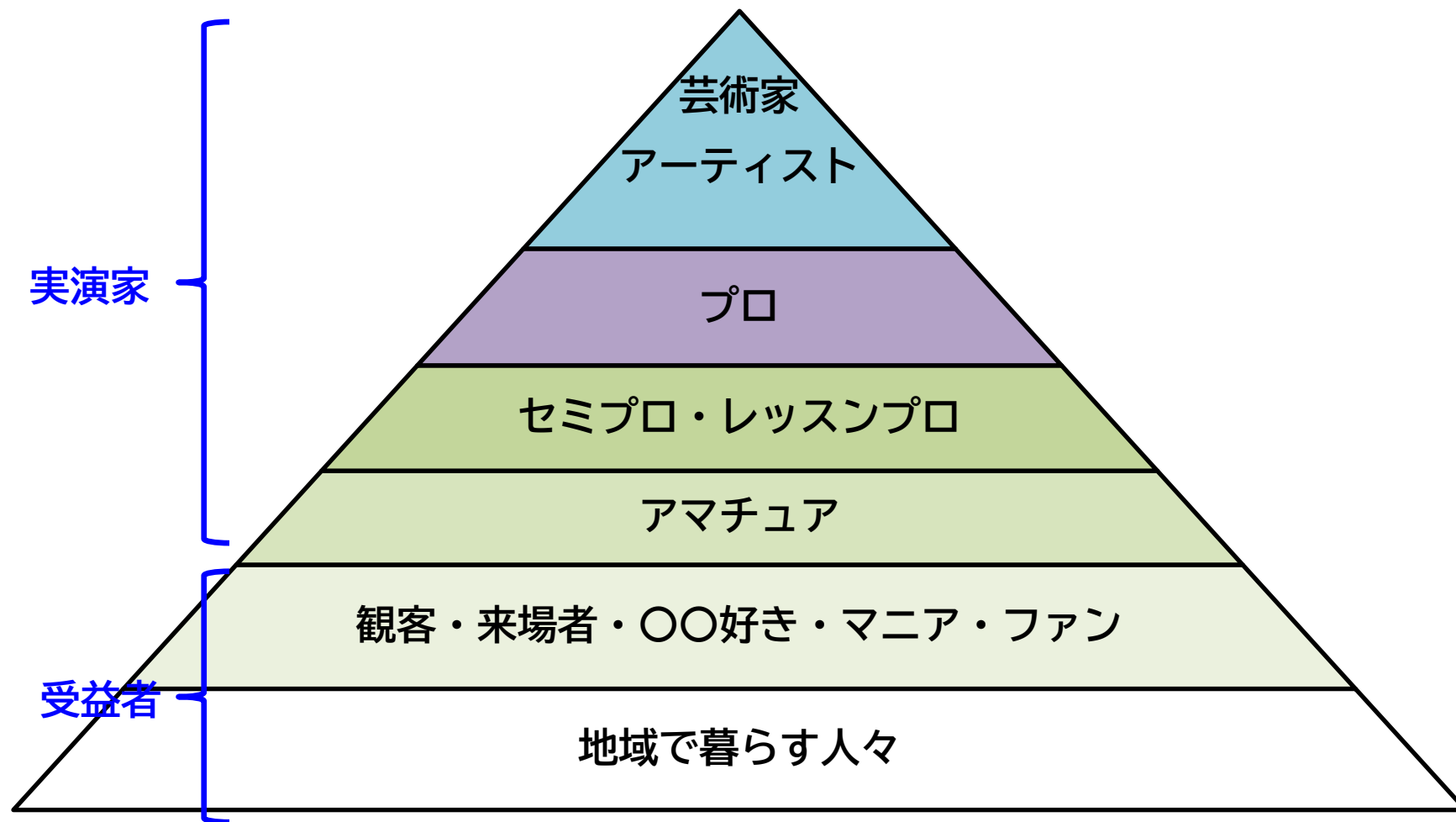
公益



共益



私益



フィランソロピー
/Philanthropy

⇒社会貢献

寄付とボランティア

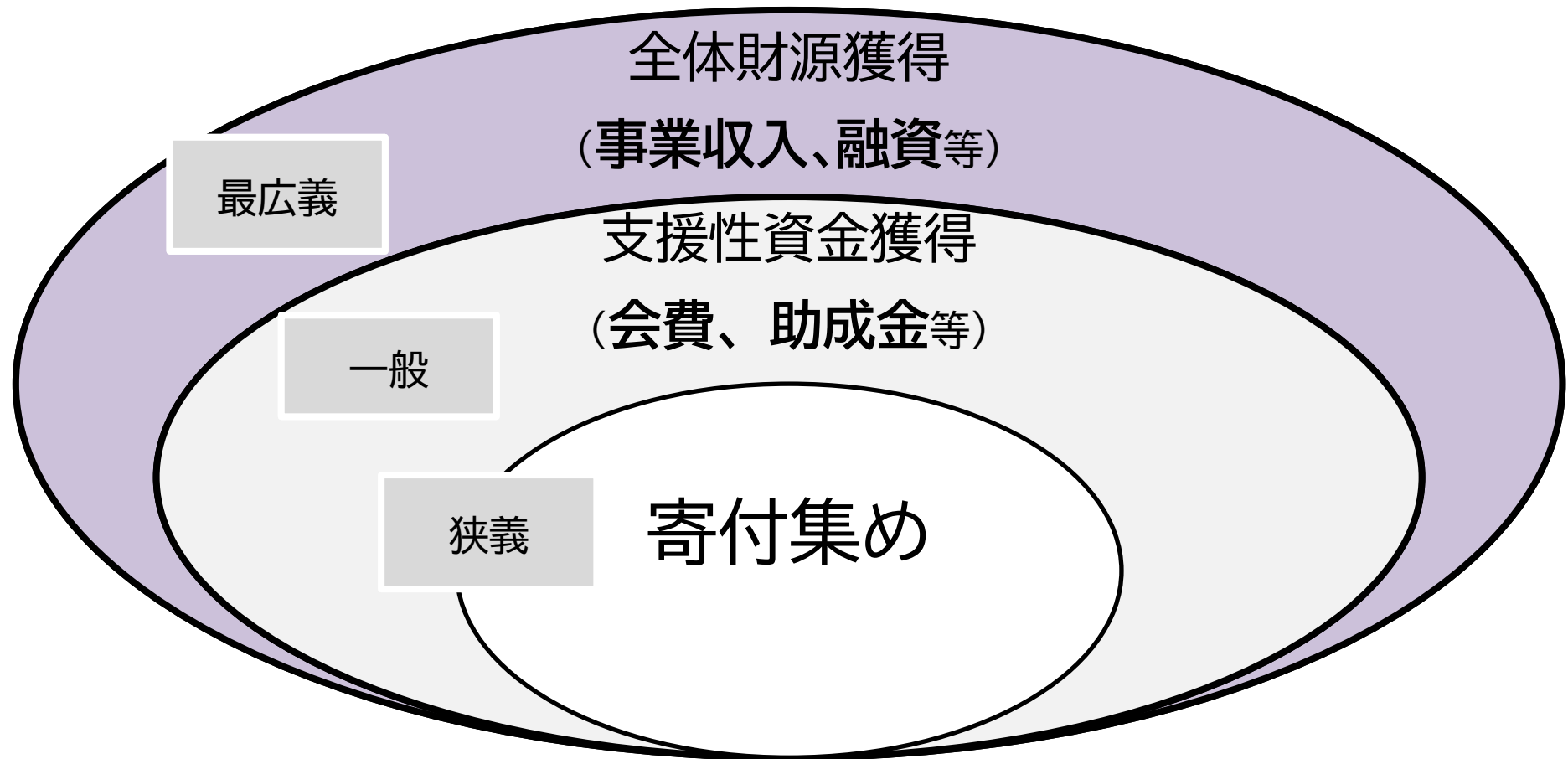
ファンドレイザー
/fundraiser

⇒寄付の仲介役

ボランティア・コーディネーター

⇒ボランティアの仲介役

ファンドレイジングの定義



- 義援金（直接的）
被災者ひとりひとりに
配られる寄付金
- 支援金（間接的）
NPOの活動に活かされる
寄付

●ファンドレイジング
⇒NPOが活動のための
資金を個人、法人、
政府などから集める
行為

●NPO(民間非営利団体)

⇒公益法人、
特定非営利活動法人、
社会福祉法人など、
民間非営利セクター
の総称

何をするため？

誰のため？

どんな活動をする？

どの程度の資金が必要
なの？

⇒説明できますか。

対症療法

自らの事業による社会課題の解決

×

根本治療

社会からの様々な主体の参加による社会課題の解決

活動の価値を説明
「共感メッセージ」



興味・関心



気づき、行動のきっかけ

ファンドレイジング
≠単なる資金集め

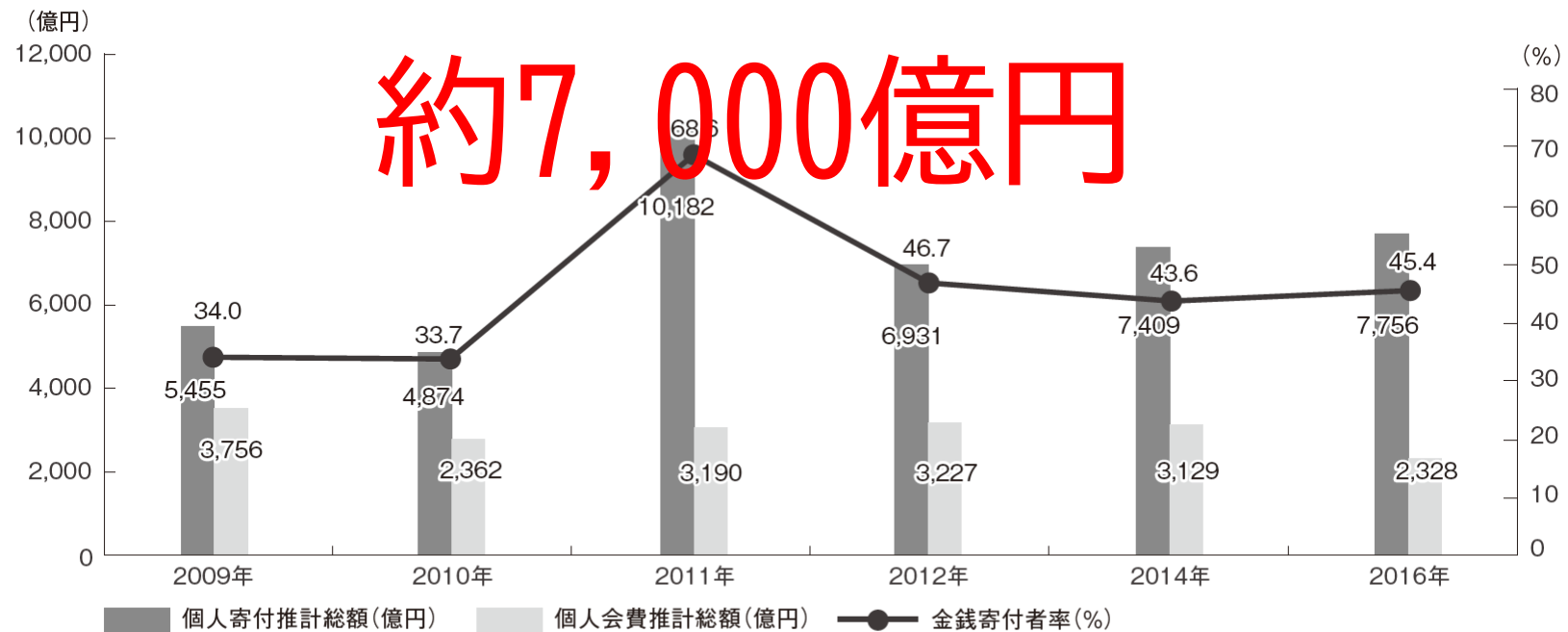
社会を変えていく手段

ファンドレイジング
/Fundraising

ファン（Fan）度
レイジング！

日本における寄付総額、 会費総額の推移（個人）

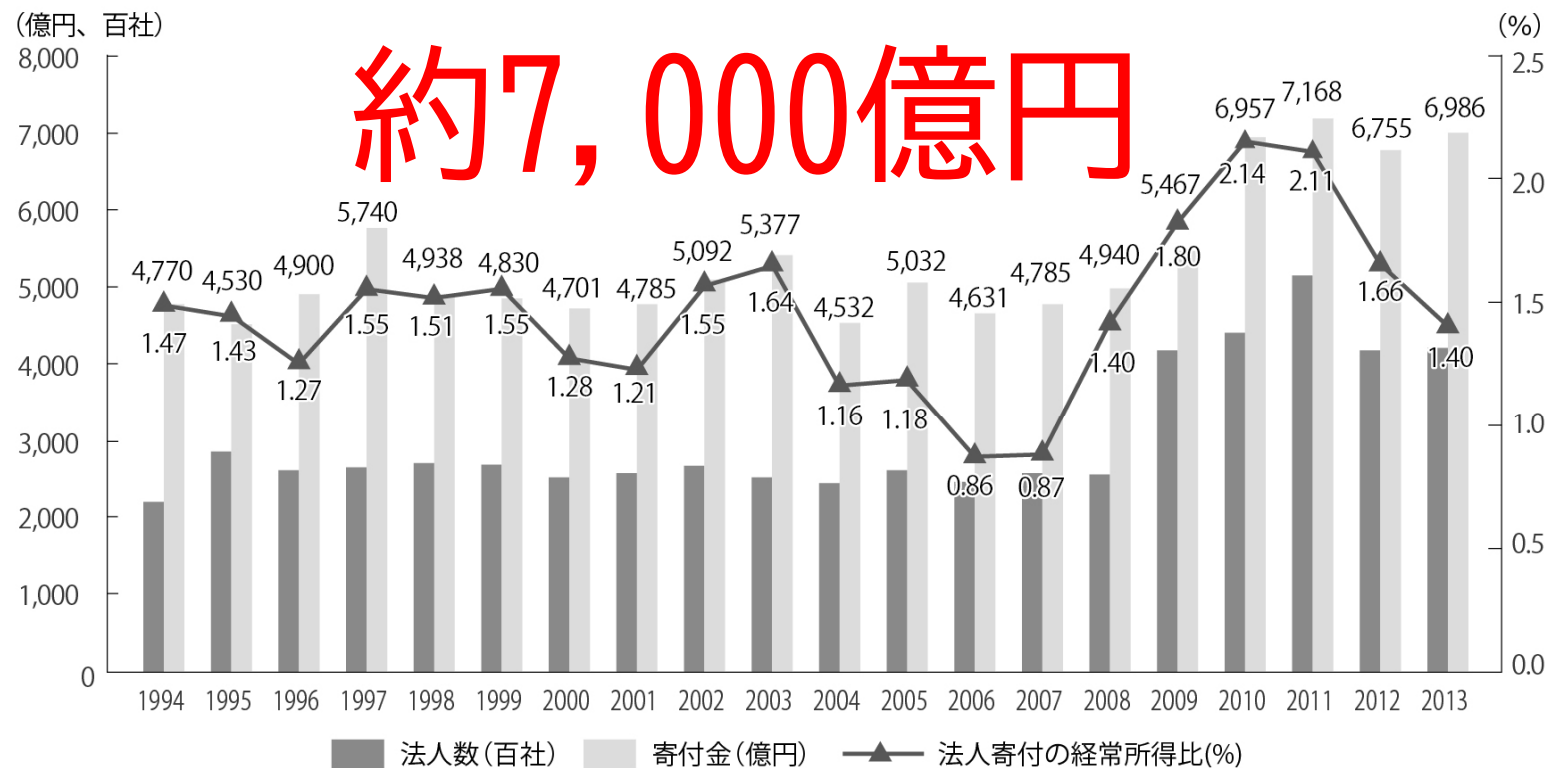
（出所：寄付白書2017）



注：2011年は震災関係の寄付(5,000億円)を含み、金銭寄付者率も震災関係以外の寄付者率(29.4%)を含む。
2012年以降、本調査は隔年実施へと変更になった。

日本における寄付総額、 会費総額の推移（法人）

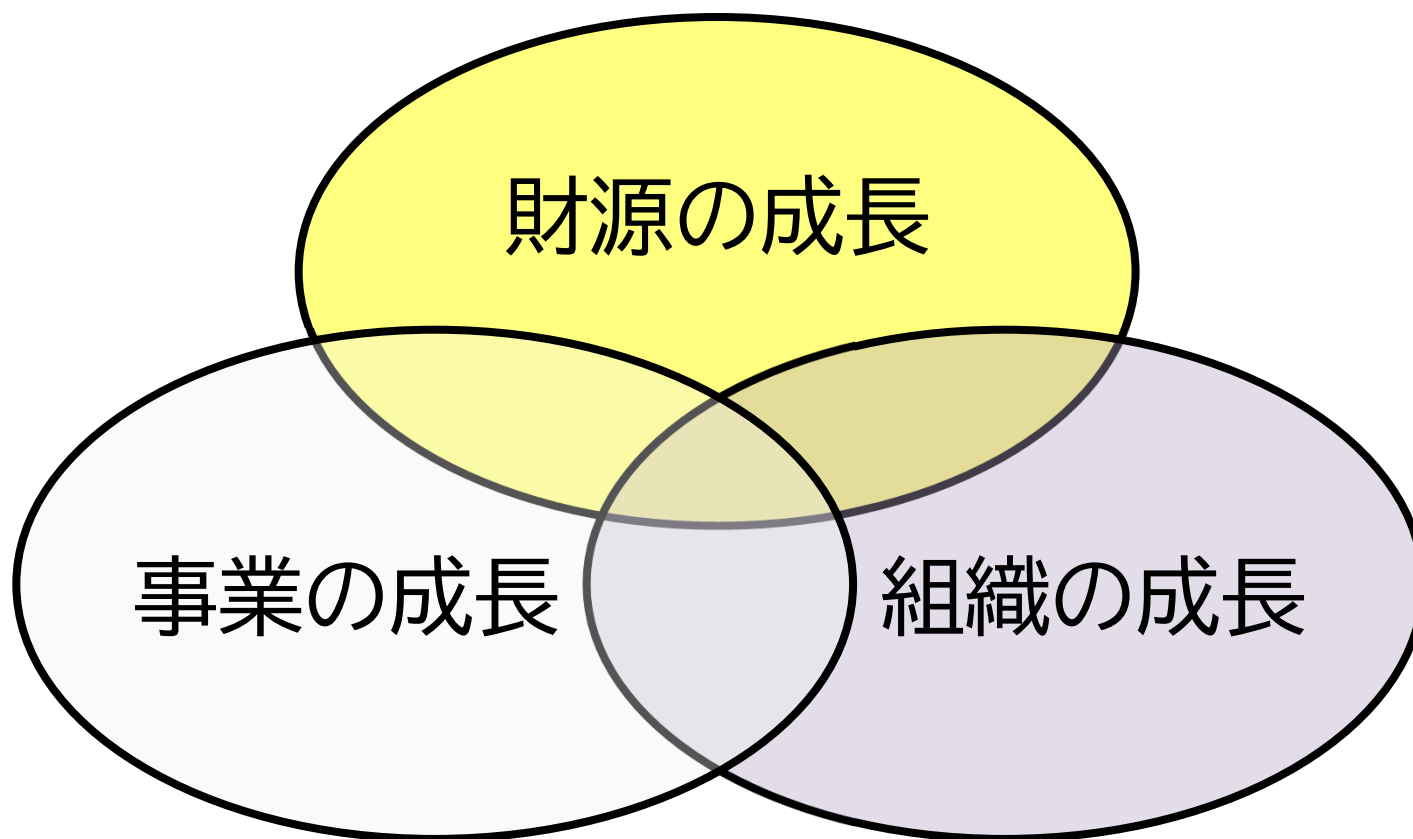
（出所：寄付白書2015）



出所：国税庁websiteをもとに筆者作成

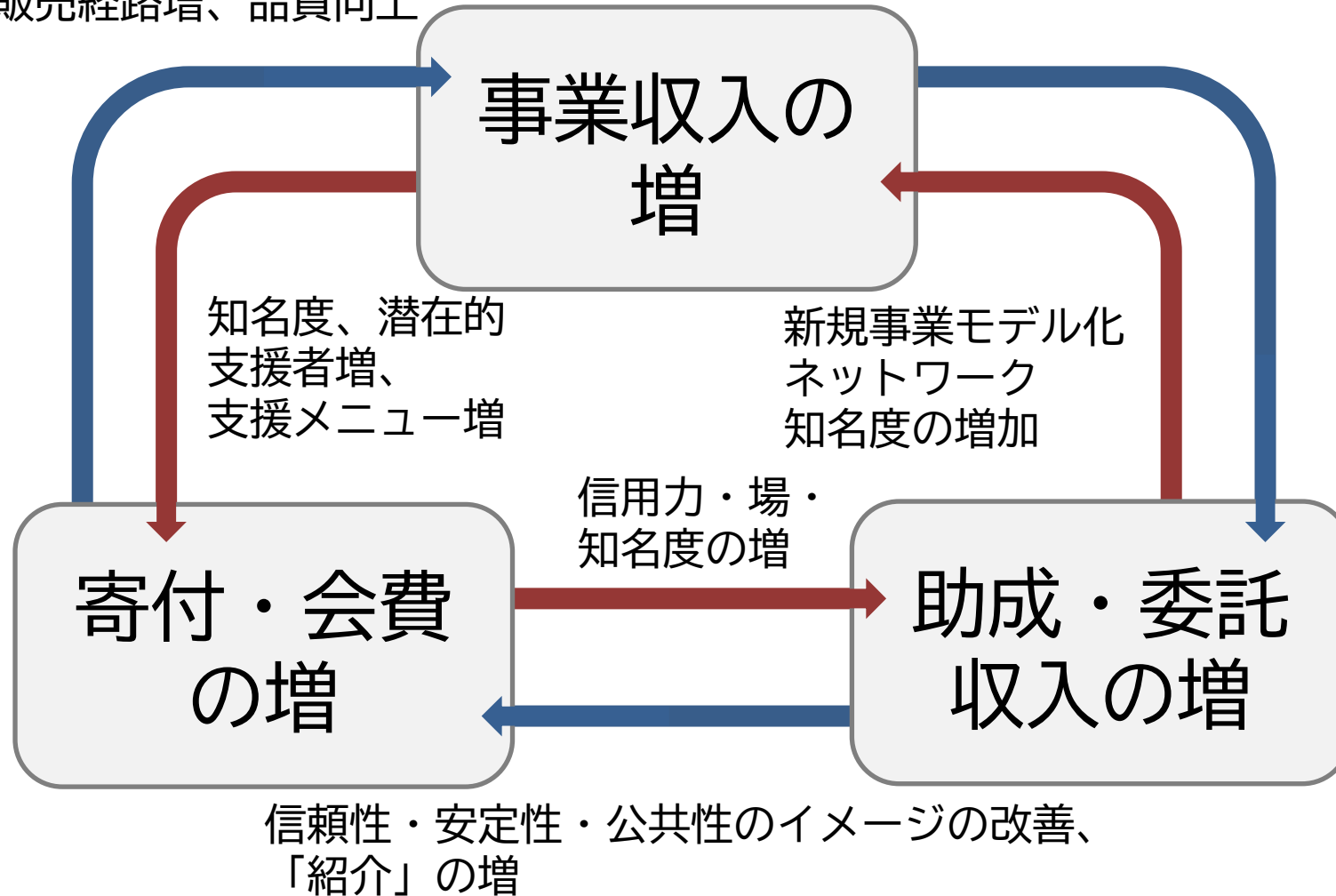
【財源の種類】

1. 行政の補助・委託
2. 寄付・会費・
助成金
3. 事業収入



共感型購入者層増
販売経路増、品質向上

知名度、信用力・企画力増



●事業収入

メリット

デメリット

独立している

課税される

採算性

●補助金・助成金

メリット

信用

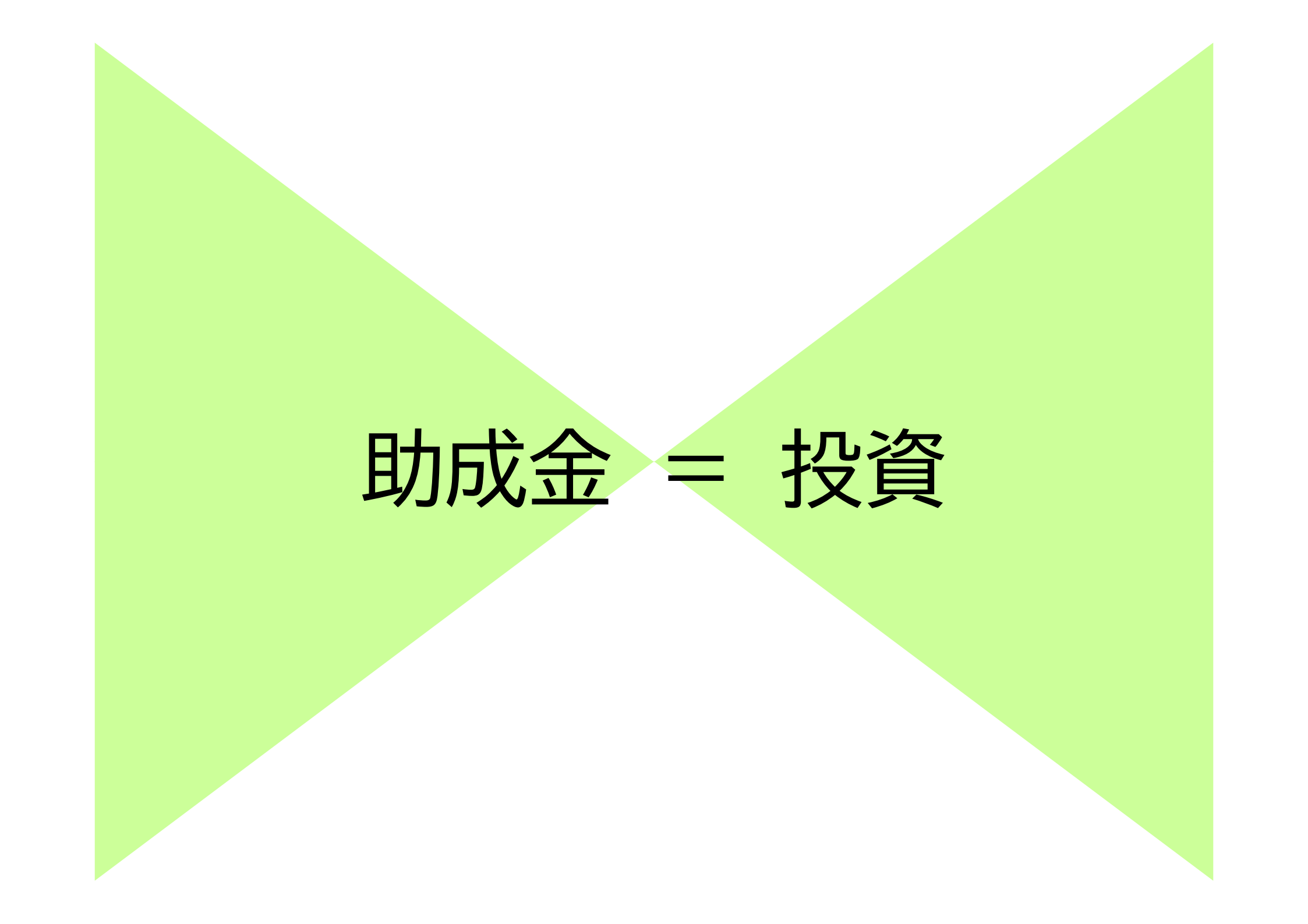
まとまった資金

デメリット

依存性

継続性の担保

使途の制限

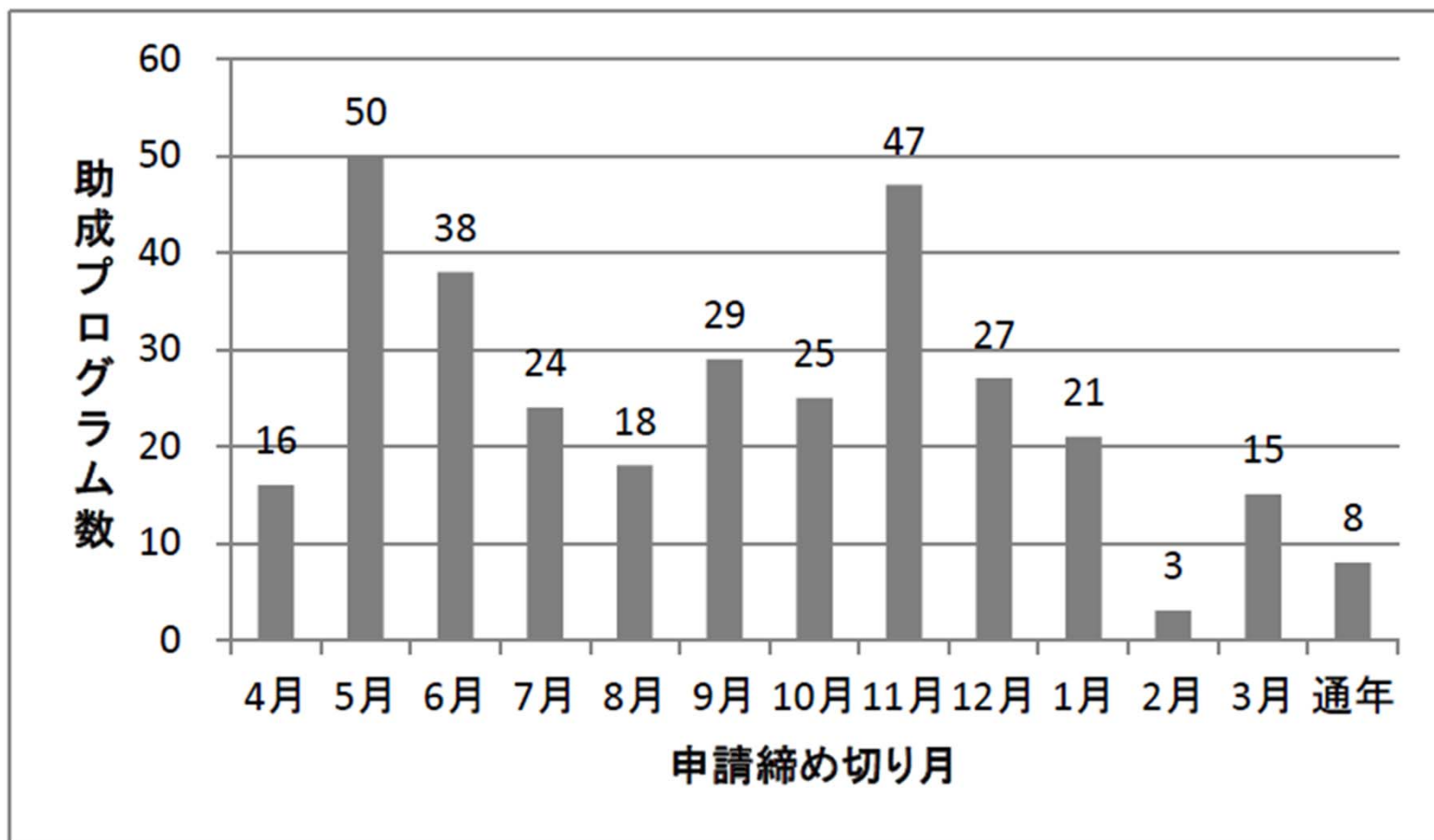


助成金 = 投資



助成金

=意思のある寄付



●寄付・会費

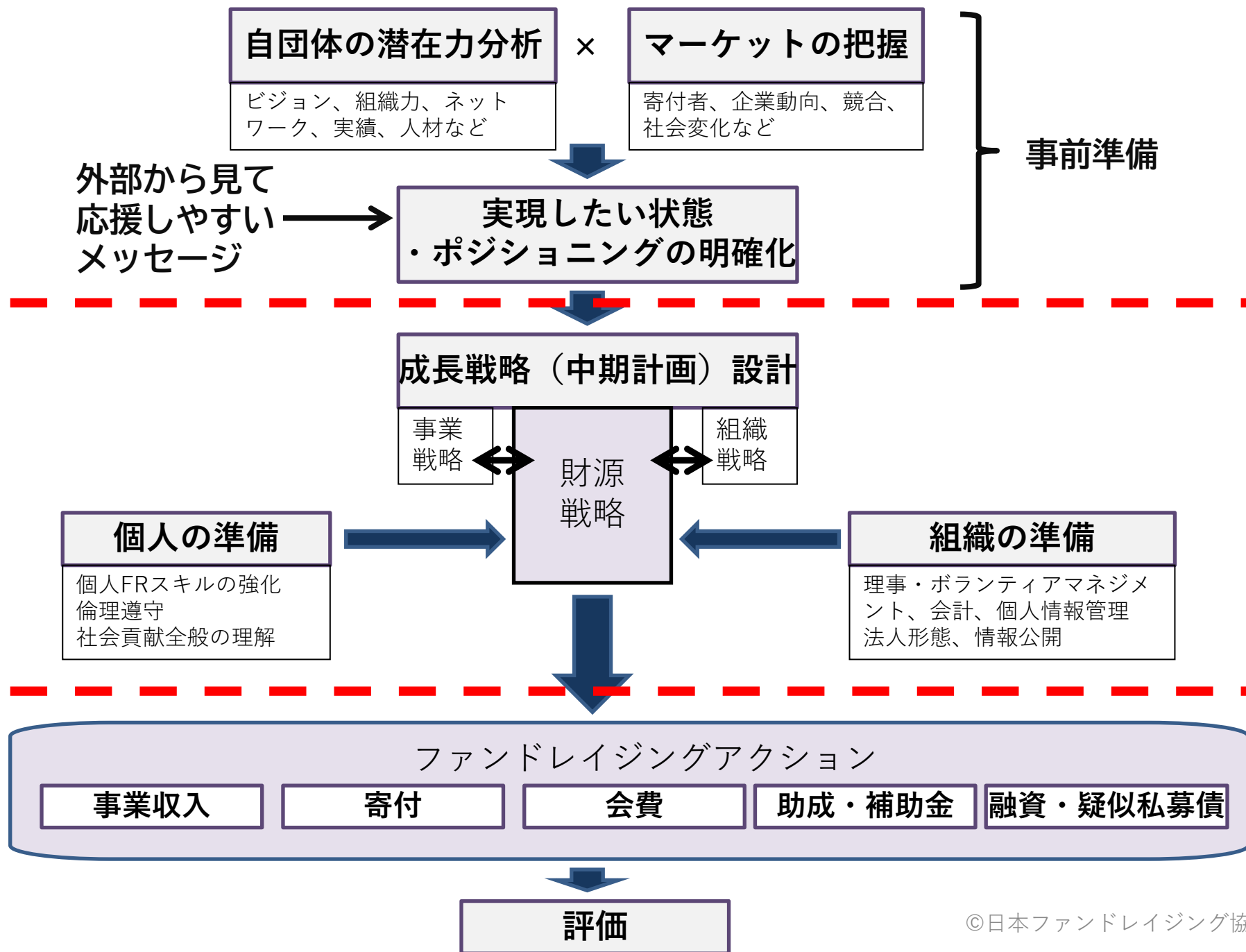
メリット

デメリット

大口寄付

ボランティア

手間



なぜ、資金が必要なのか
⇒ ケース・ステートメント

1. ミッション	団体の存在意義
2. ゴール ・コミットメント	活動を通じて実現する状態
3. 活動	ゴールを達成するための活動内容
4. ガバナンス	事業を運営監督する理事について
5. 実施体制	事務局などの経緯や能力について
6. 効率化と協働	事業実施にあたり、効率化、レバレッジ、協働
7. 財務、予算	必要な経費、収入、必要な支援
8. 中期計画と評価	中期的な計画と評価方法・支援者への報告
9. 過去の歴史や実績	過去の実績、成功事例、ベストストーリー



潜在力と ポジショニング把握

潜在力分析

①チェックリスト 8つ

⇒「資源」の洗い出し

②SWOT分析

⇒「課題」の洗い出し

チェック項目	チェック内容
1. 理事会	専門性・信頼性・営業力・責任感・活発さ 資金調達担当の有無、理事の寄付・ボランティア
2. 管理	データベース状況、会計管理状況、情報管理・開示状況
3. 財務	収入バランス・トレンド・財務ごとの特性、財務上の成功体験と失敗体験
4. 人的資源	職員の配置・動機管理、専門ボランティアの活用可能性
5. コンタクトチャネル	メルマガ、DM、機関誌、イベント等自主チャネル 外部借用チャネル、講演などの機会・頻度・内容
6. 共感層・支持者層	共感するポイント、共感層・支援者の傾向、自動的に共感層を生み出す仕組みの有無、フォロー
7. コミュニケーションツール・内容	HP、パンフレット、プレゼンツール、ビデオ等 寄付・会費メニューの魅力、クリエイティブ
8. 計画・事業	事業成果、競合関係、FRに活用可能な事業、支援が集まりやすい事業

SWOT分析

	ポジティブ	ネガティブ
内部	(強み) Strengths	(弱み) Weakness
外部	(機会) Opportunity	(脅威) Threat

SWOTマトリックス

	強み	弱み	機会	脅威
強み	S			
弱み		W		
機会			O	
脅威				T

【S W O T 分析】

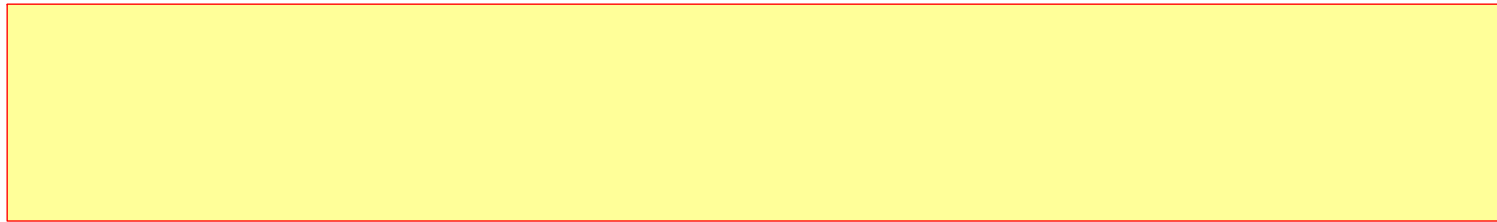
	ポジティブ	ネガティブ
内部	(強み) 【組織】 - 県と全ての市町村、市町村文化協会・文化連盟、分野別文化団体、文化関係公益法人が正会員で、幅広いネットワークがある。 - 役員や幹事など、県内外で著名な文化人が多い。 - 行政との関係性が深い。 - 職場や仕事が好きで職員が多く、長く勤める職員が多い。 - 准認定ファンドレイザーがいる。 【事業】 - 県施設を指定管理しており、施設稼働率も非常に高い。 - 学校出前講座事業が非常に高い評価を受けている。 - 地域アーツカウンシル事業による機能強化をスタートした。 【財源】 - 税額控除団体である。 - 国や県などから毎年負担金や委託料を得ている。 - 民間助成団体からの助成金を毎年得られている。	(弱み) 【組織】 - 設立12年で知名度がまだ足りない。施設の知名度の方が高い。 - 役員に女性や若い人がおらず、マネジメントや経営の素養も会長しかない。 - 昨年、長年会計を務めた会計担当者による不祥事件(横領)があった。 - 人数不足の割にボランティアやインターンの受け入れができていない。 - 法人本体と指定管理施設に勤める職員の間でミッション・ビジョンの共有が上手くいっていない。 【事業】 - 法人事業と指定管理の事業の連携があまりできていない。 - 指定管理施設(ホール事業)の担当者が今年度で退職予定。 - 各事業につき原則1担当者なので、緊急事態に対応できない。 【財源】 - 学校出前講座は需要に対して供給が追いついていない。 - 指定管理関係が経常収益の約7割を占めるなど、県費割合が高い。 - 正会員や賛助会員の管理をエクセルのみで行っている。 - 指定管理部分以外の人件費が全て県民文化祭だけに計上されている。 - 正会員の脱退や寄付会員の伸び悩み。
外部	(機会) 【社会変化】 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会で文化プログラムが開催される。 - インバウンドの増加。 - 全国に地域アーツカウンシル設置の機運。 - ソーシャルインクルージョン機運の高まり。 2018年に瀬戸大橋開通30周年 2019年に「岡山芸術交流」、「瀬戸内国際芸術祭」の実施。 【競合・パートナー】 - 岡山県でGOENの研修会あり(11/30) - 福祉、観光、建築など、国庫や県、市町村も含めて他分野からの補助金や助成金、事業連携の可能性。 - 全国の地域アーツカウンシルとの連携可能性 - 県内文化関係公益法人の勉強会を定期的に開催している。 【受益者ニーズ】 - 文化的な習い事をさせたい親のニーズがある。 - 体験型の文化事業を求める家族のニーズがある。 - 夏休みの宿題(絵画、作文)に使えるWSのニーズがある。	(脅威) 【社会変化】 - 県民文化祭の原資となる岡山県文化振興基金が10年以内に枯渇する。 2020年以降、文化芸術関係への公的補助金や助成金がしぼむ可能性。 - 高齢者の増加による文化(祭り、技術、伝統等)の担い手不足。 - 価値の多様化に伴う、文化芸術周辺関係者(表具、和紙等)の衰退。 - 所得格差による文化的な生活困窮者の増加。 - 生活の画一化による地域アイデンティティや季節感の欠如。 【競合・パートナー】 - 第4期指定管理応募に係る競合他者の可能性(前回は競合あり) - 簡単に楽しい消費的娯楽の台頭。 【受益者ニーズ】 - 文化芸術は“贅沢”で“意識の高いヒトのやる余暇”という社会認識。 - 家元制度や徒弟制度に代表される伝統文化のヒエラルキーが時代にそぐわなくなっている。 - 団体に属さないフリーなアーティストの増加。

SWOTマトリックス

	強み	弱み	機会	脅威
強み	S	【強みをいかして弱みを克服】 助成財団との共同研究として、学校出前講座のアウトカムを社会的インパクト評価で実証し、行政による評価を単なる数値目標(アウトプット)から脱却させ、県予算獲得の切り札とする。	【強みをいかして機会を捉える】 地域アーツカウンシルの活動を主軸に、分野横断的な事業連携を意識し、幅広く補助金や助成金を活用することで、県民文化祭に代わる人件費の確保に努める。	【強みをいかして脅威を回避】 指定管理施設、学校出前講座、地域アーツカウンシルなどの事業が相互に連携することで、よそには真似できないオンリーワンの指定管理者として、4期目の受託を目指す。
弱み	【弱みをいかして強みを捉える】 文化連盟の幅広いネットワークや指定管理施設に関わる多彩な人脈を生かして、大学連携によるインターンの受け入れやボランティア人材の確保に努め、人材不足を解消する。	W	【弱みをいかして機会を捉える】 親子体験型、夏休みの宿題(絵画、作文)対応型、ヒエラルキーに支配されない稽古ごと(茶道)など、ニーズに応えるwsを実施し、施設との一体感や法人の知名度アップを狙う。	【弱みをいかして脅威を回避】 幅広く文化を捉え、ステークホルダーの裾野を広げることで支援者を増やすとともに、県の文化関係予算を地域アーツカウンシルに信託させる仕組みにより、基金事業から自立する。
機会	【機会をいかして強みを捉える】 東京2020までは、文化プログラムの推進に向けて、地域アーツカウンシル関連補助金が継続するので、その波に乗って一気に体制整備を進める。	【機会をいかして弱みを克服】 GOEN研修会に参加して、会員管理システムの導入を目指し、プロボノの活用を検討する。	O	【機会を捉えて脅威を回避】 県内公益法人の勉強会や全国の地域アーツカウンシルとの連携を通じて、地域の文化に係る問題を共有し、ともに検討することでコレクティブインパクトに繋げる。
脅威	【脅威をいかして強みを捉える】 学校出前講座を通じて、所得格差による子どもたちの文化体験格差を是正し、丁寧な暮らしや季節感など日本独自の文化についての理解を深めさせる。	【脅威をいかして弱みを克服】 “文化は誰もが等しく楽しむことができる”という意識を地域社会に浸透させるために我々は活動するというストーリーを描き、職員間でミッション・ビジョンを克服する。	【脅威をいかして機会を捉える】 高齢者増加に伴う社会変化の中で、介護されるヒトも元気に余生を送るヒトも最後まで心豊かに生きられるよう、文化を通じて社会包摂のアイデアを探る。	T

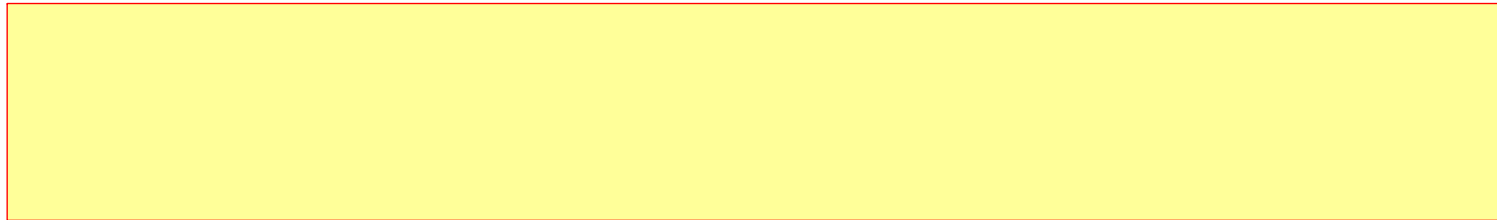
ヴィジョン・ミッションを言葉にする

- Vision (あるべき社会の状態／めざす芸術創造環境のすがた)



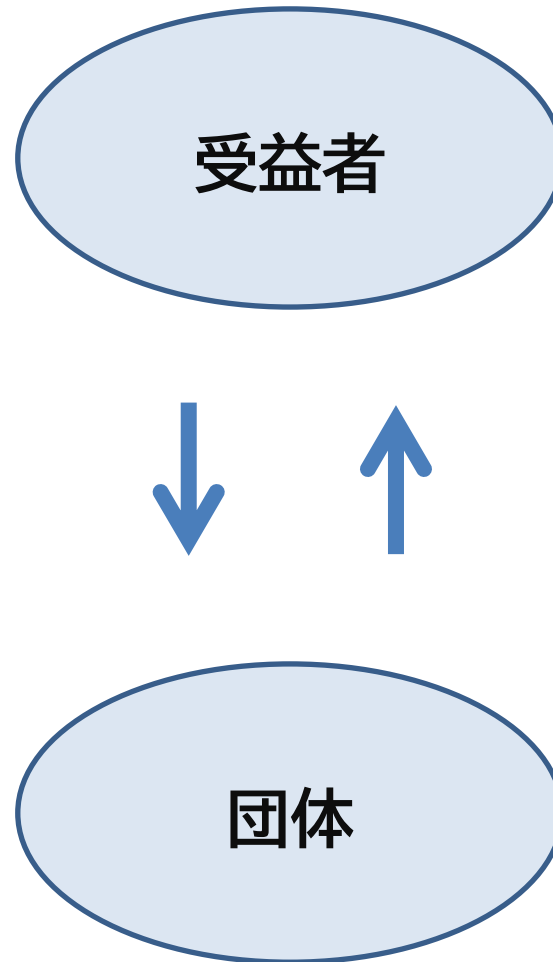
- そのために私は、

Mission (それを実現するために自分が担う役割、すること)

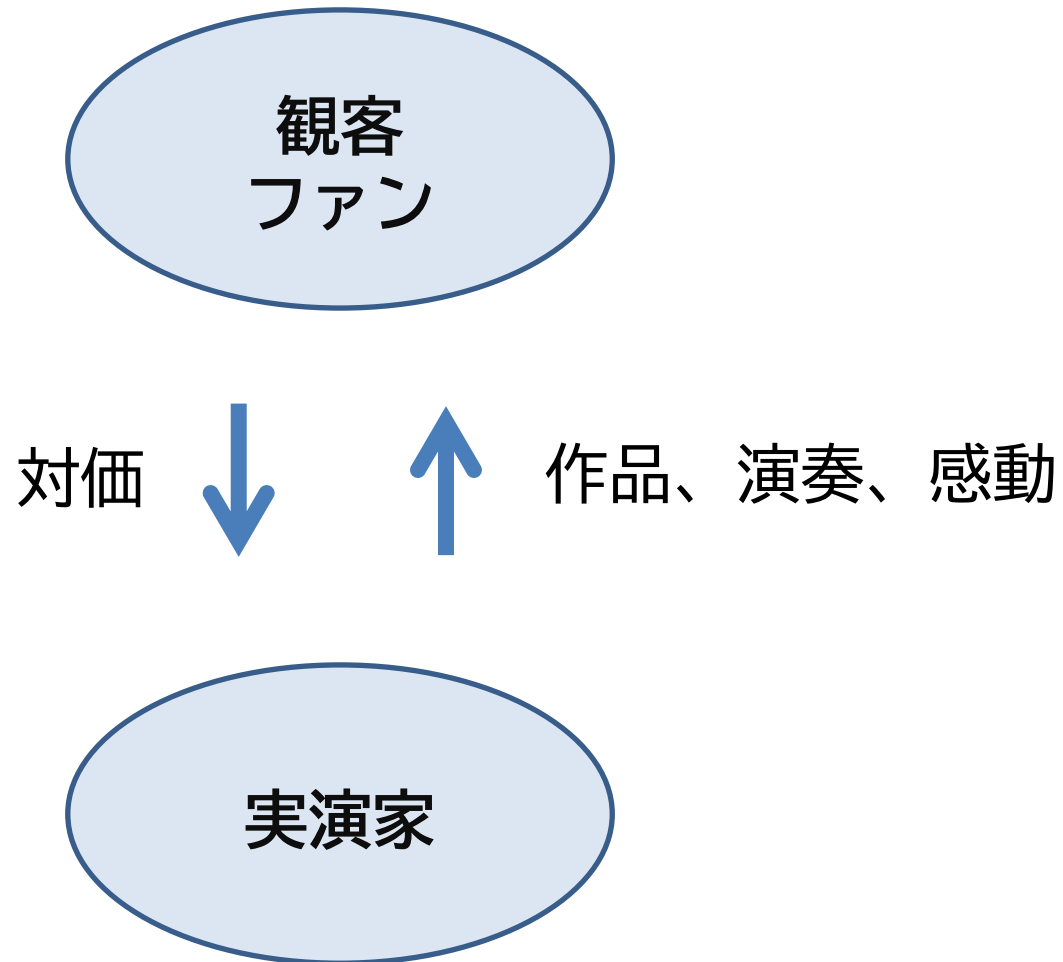


を行う！行いたい！

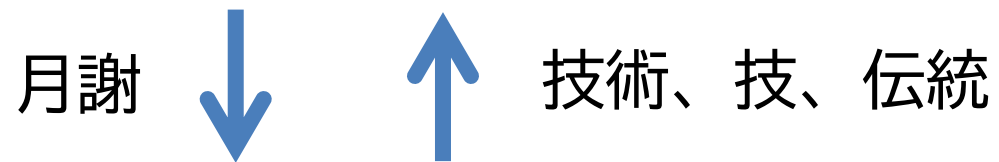
【交換（対価）型】



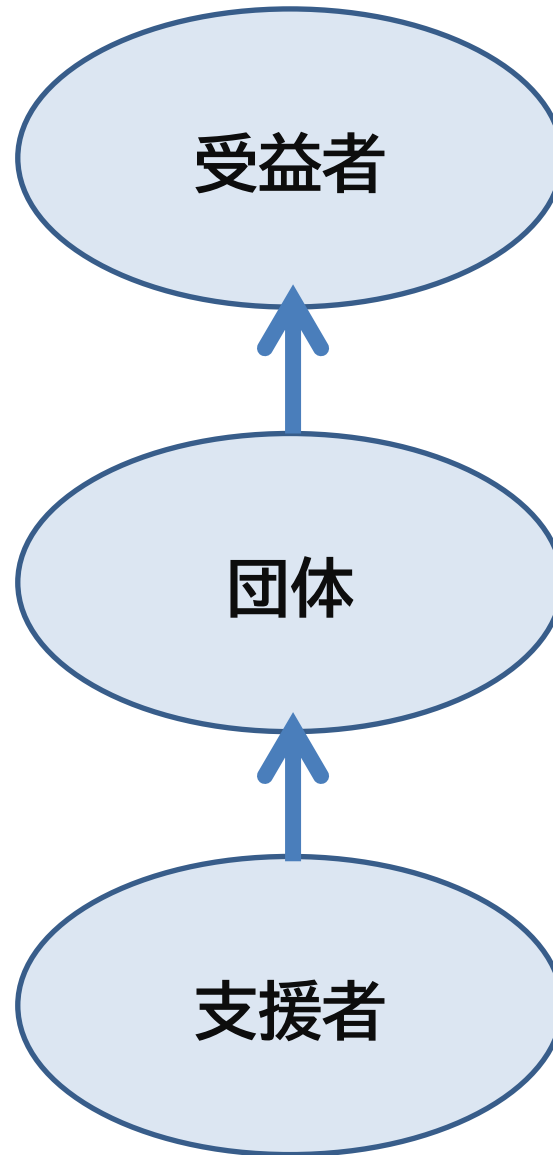
【交換（対価）型】



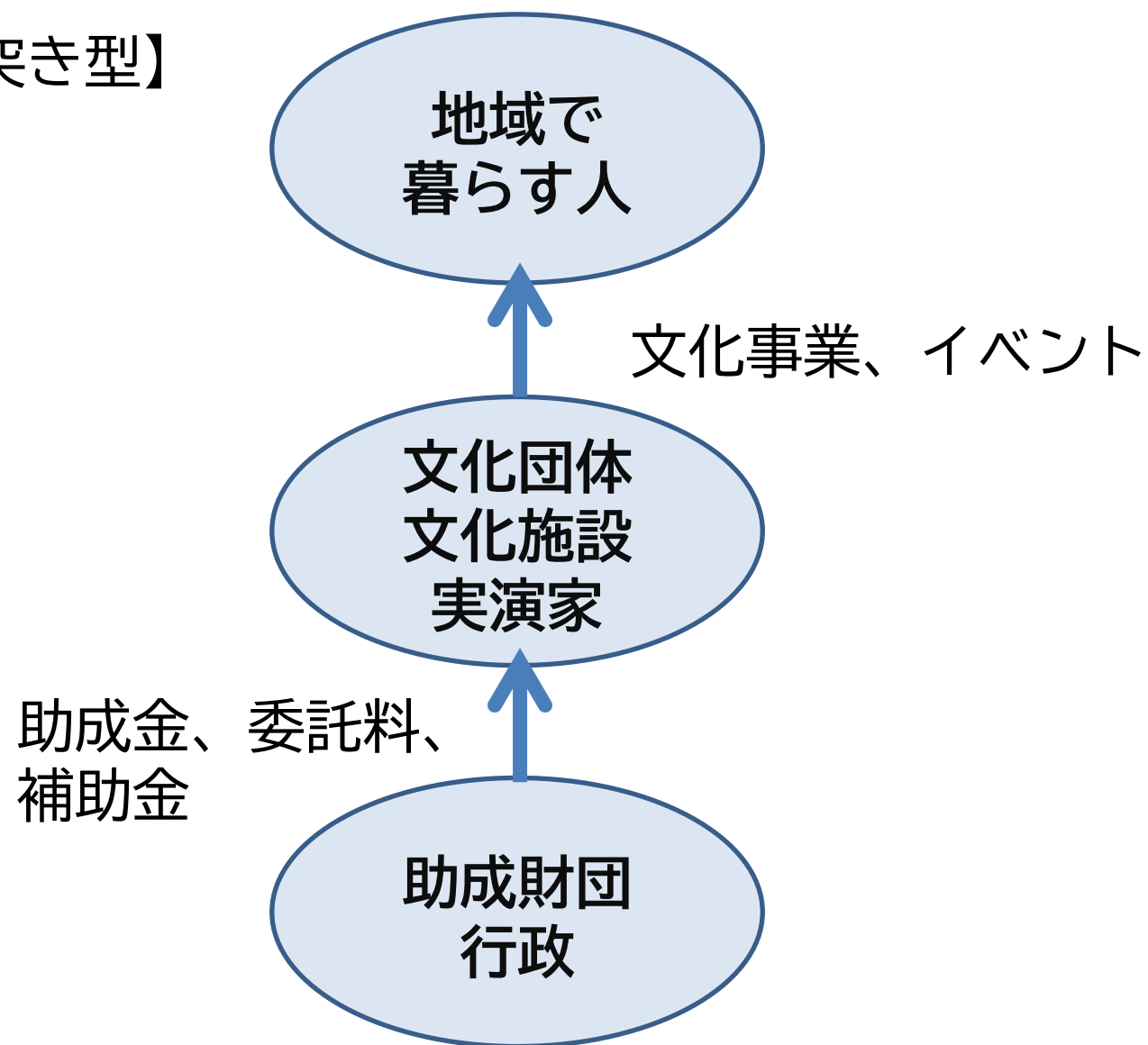
【交換（対価）型】



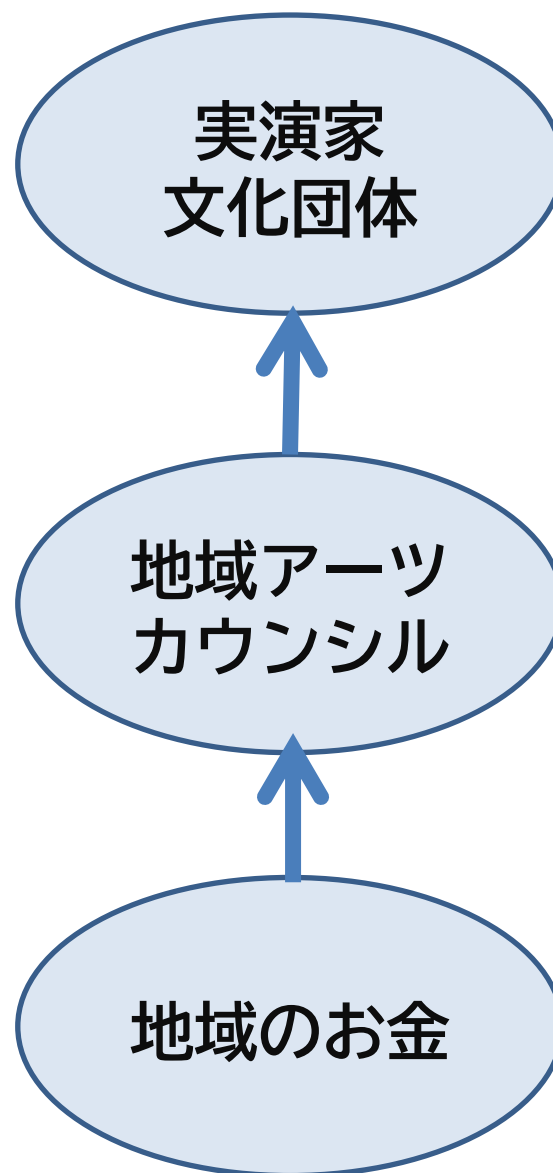
【玉突き型】



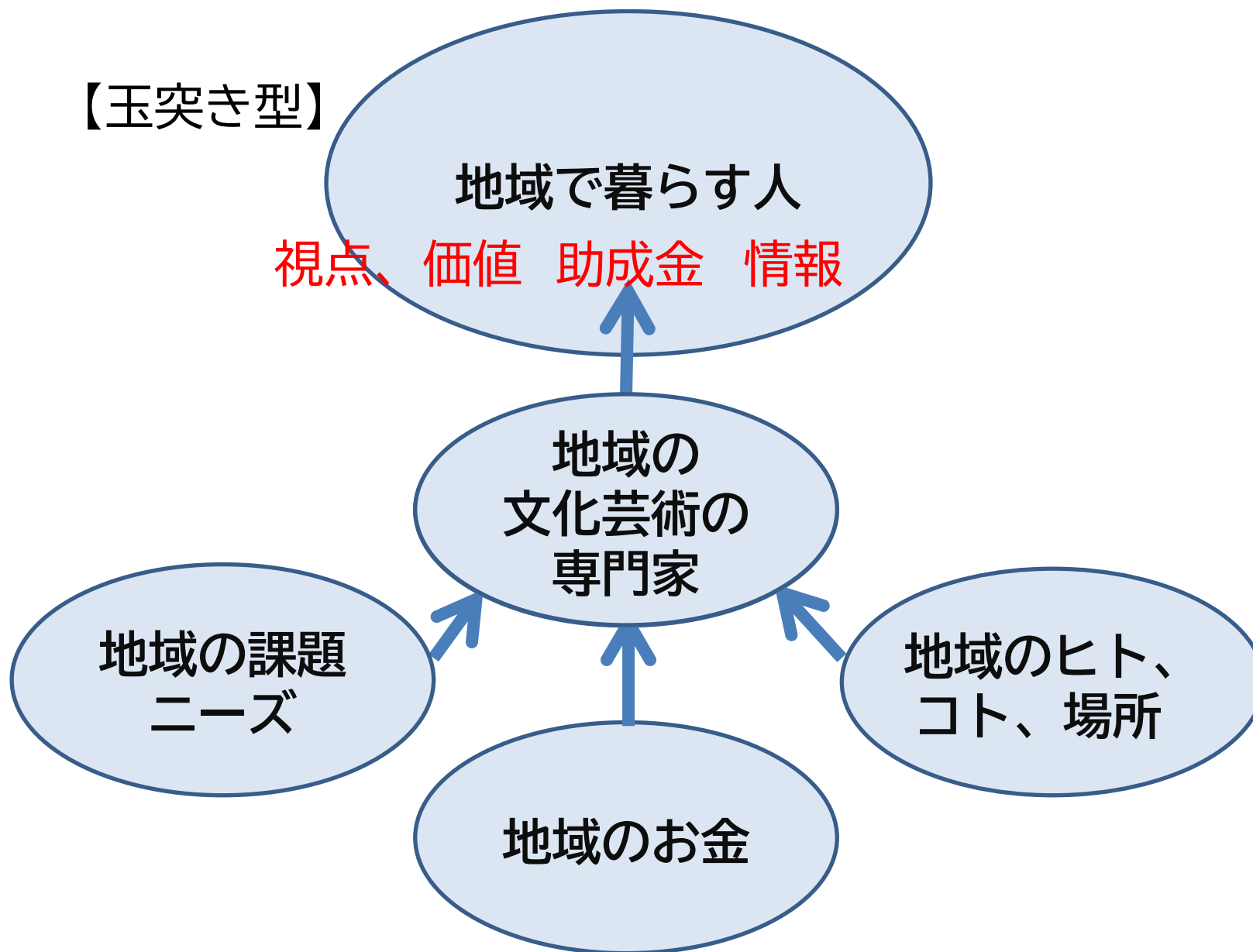
【玉突き型】



【玉突き型】



【玉突き型】



第3階層のメッセージ

国、行政、
日本社会、日本
の価値観などに
及ぼす変化

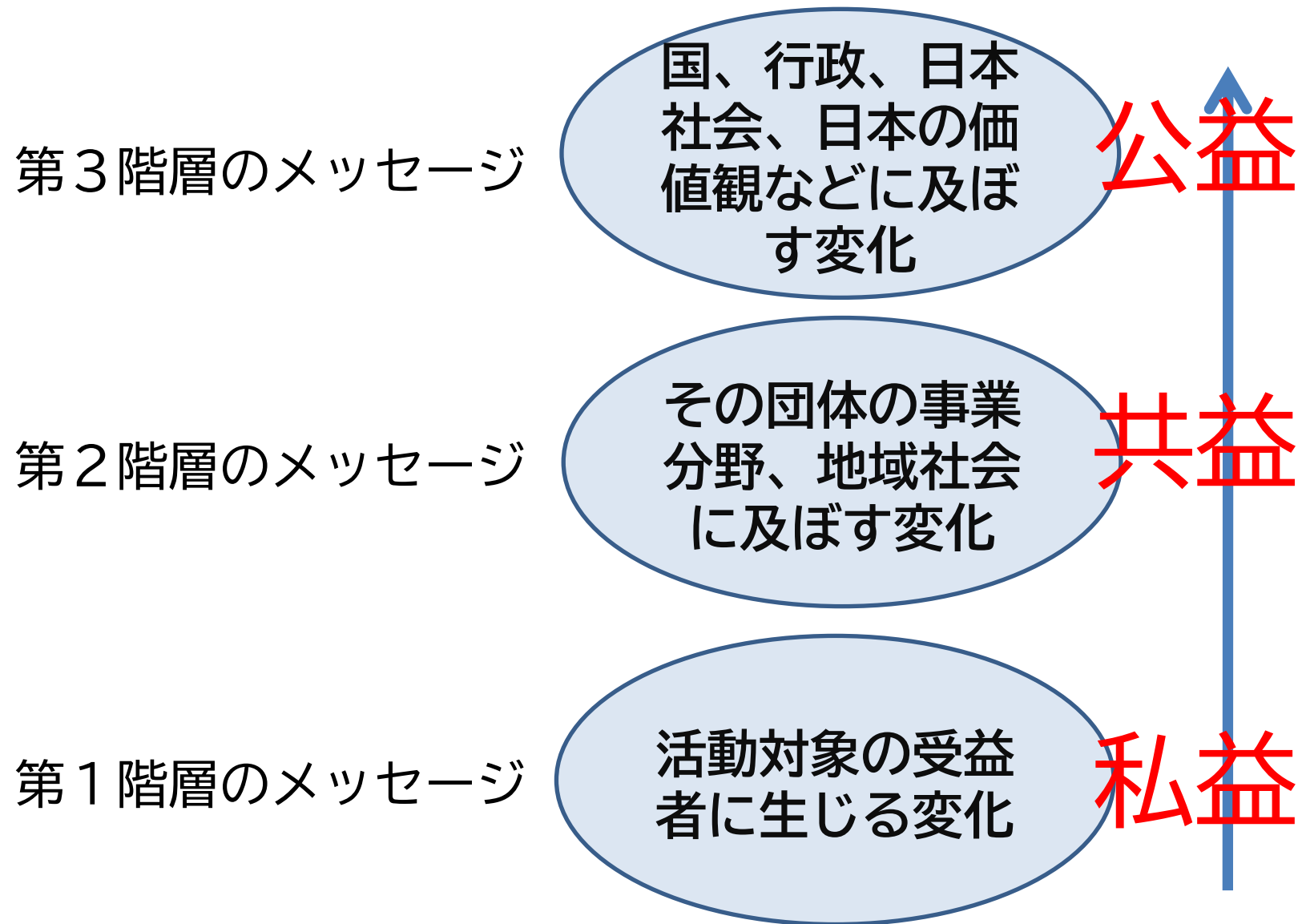
第2階層のメッセージ

その団体の事業
分野、地域社会
に及ぼす変化

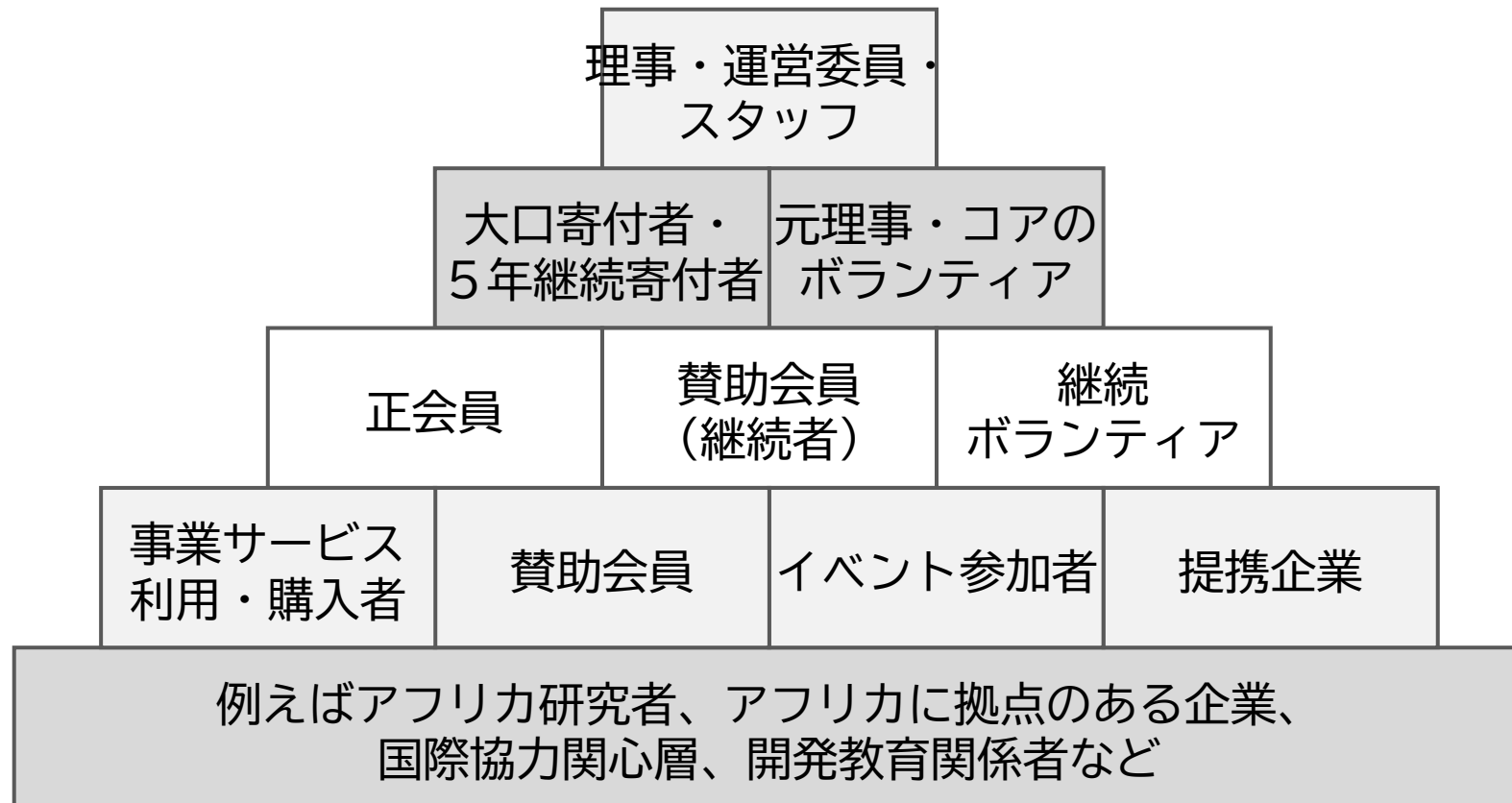
第1階層のメッセージ

活動対象の受益
者に生じる変化

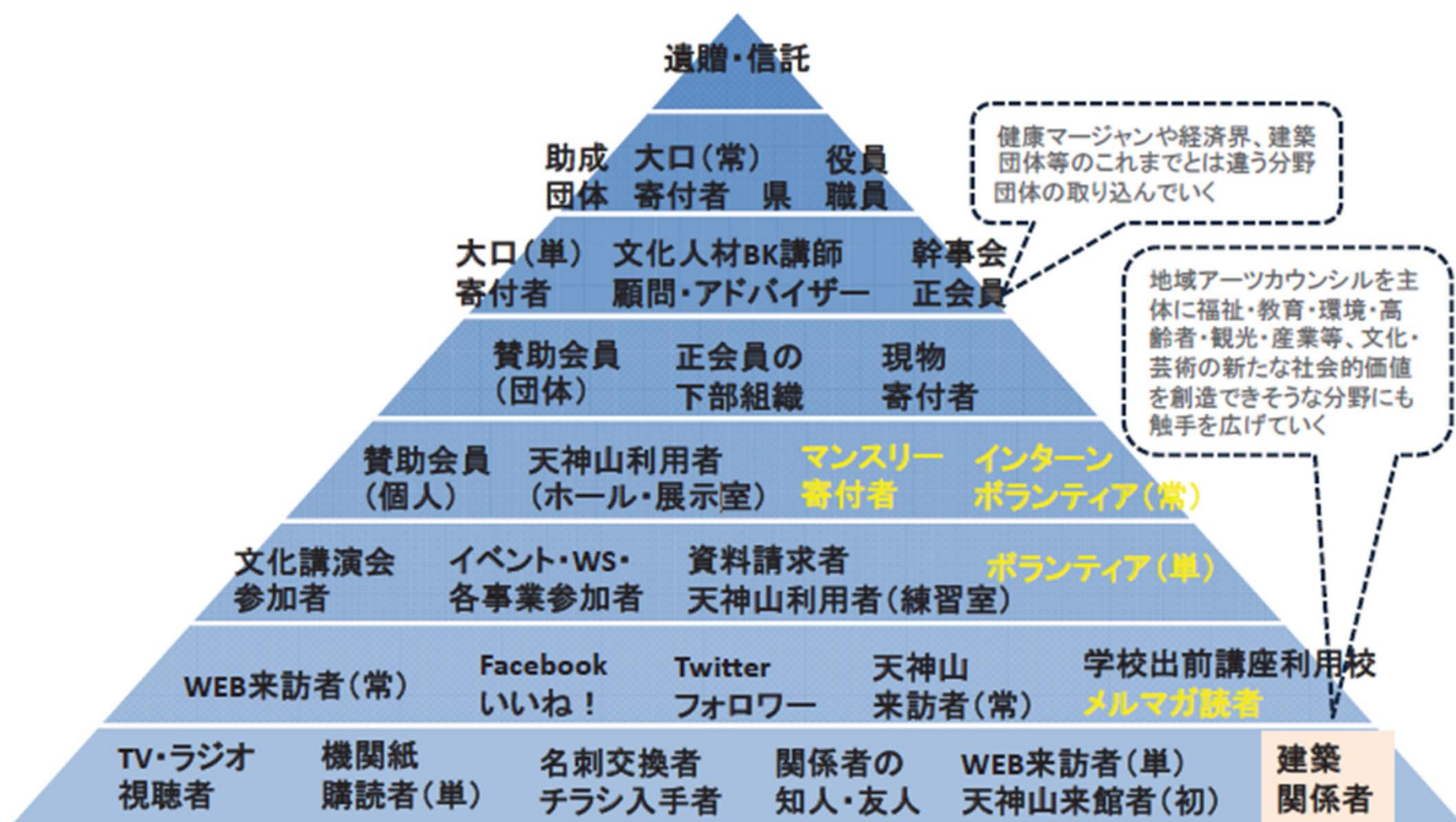




ステークホルダーピラミッド

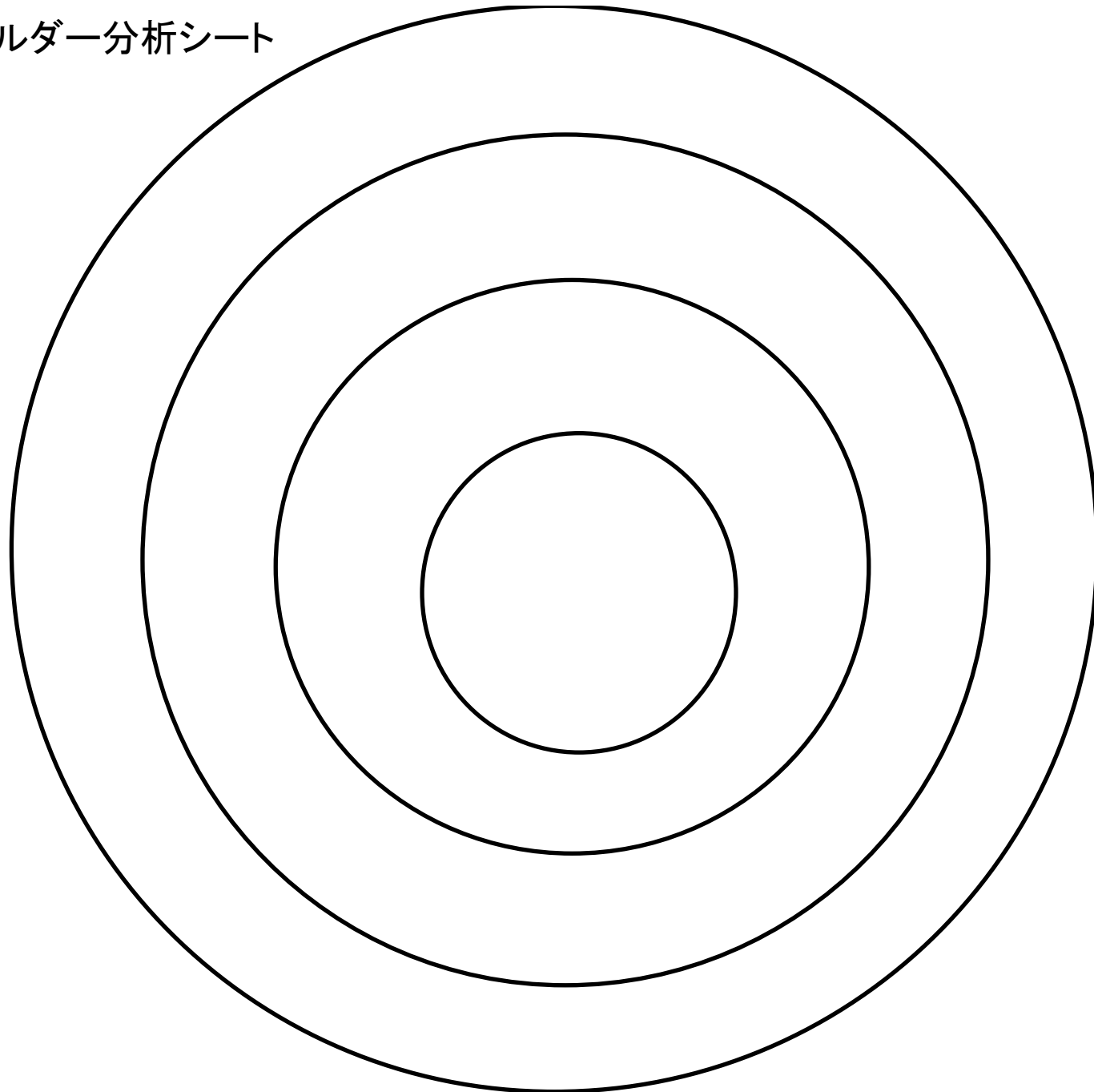


ステークホルダーピラミッド



※黄色字は新規に取り組んでいく予定のもの

ステークホルダー分析シート



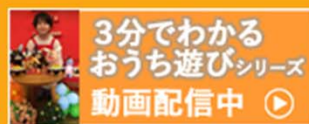
※数字は年間



TOKYO TOY MUSEUM
YOTSUYA SHINJUKU

contents

- ▶ トップページ
- ▶ ご利用案内・アクセス
- ▶ 楽しみ方
- ▶ イベント情報
- ▶ 団体でのご利用
- ▶ 東京おもちゃ美術館について



東京おもちゃ美術館



TOP > 寄付制度「一口館長」> 一口館長募集中！

一口館長募集中！



良質な遊びを通して、
子どもとお年寄りをつなぎ、会話があふれる
世代間交流の場づくりをすすめます

「一口館長」制度、当館への寄付を通じて、遊びを通じた世代間交流、を応援するさまざまな特典を受けることができます。

※東京おもちゃ美術館への寄付は税額控除の対象になっており、最大で寄付額の約50%が戻ってきます。詳しくはこちら

一口館長の特典

1万円以上のご寄付をいただいた方には、お名前入りの積木の掲示などをご用意しています。

ご寄付の用途



BIZEN 中南米美術館 - 古代中南米のテーマパーク -

POINT 01 日本唯一の中南米考古・民族学専門美術館！

メキシコからペルーに至る中南米11ヵ国、約2,200点の土器・土偶・石彫・織物を収蔵・展示しており、日本唯一の中南米考古・民族学専門美術館です。ヘソイノシシの土偶ペッカリーは、この冊子の表紙にもなっています。

POINT 02 日本初のサブスク(会員制)ミュージアム！

2020年7月1日より、日本初のサブスク(会員制)ミュージアムに制度変更！サブスクとはサブスクリプションの略で、定額使用料金前払い制の意味です。今後は会員の方に特典や館内サービスが提供されます。(一般の方もビジターとして入館いただけますが、会員向け催し時間帯は入館いただけない場合があります。)

POINT 03 寄付のリターンは古代マヤ文字!?

寄付をすると自分の名前が古代マヤ文字で描かれたTシャツなどがリターンとしてもらえるなど、ユニークな取り組みやPRもBIZEN 中南米美術館の魅力のひとつです。右の画像は、「悠=はるか」という女性の名を古代マヤ文字にしたものです。

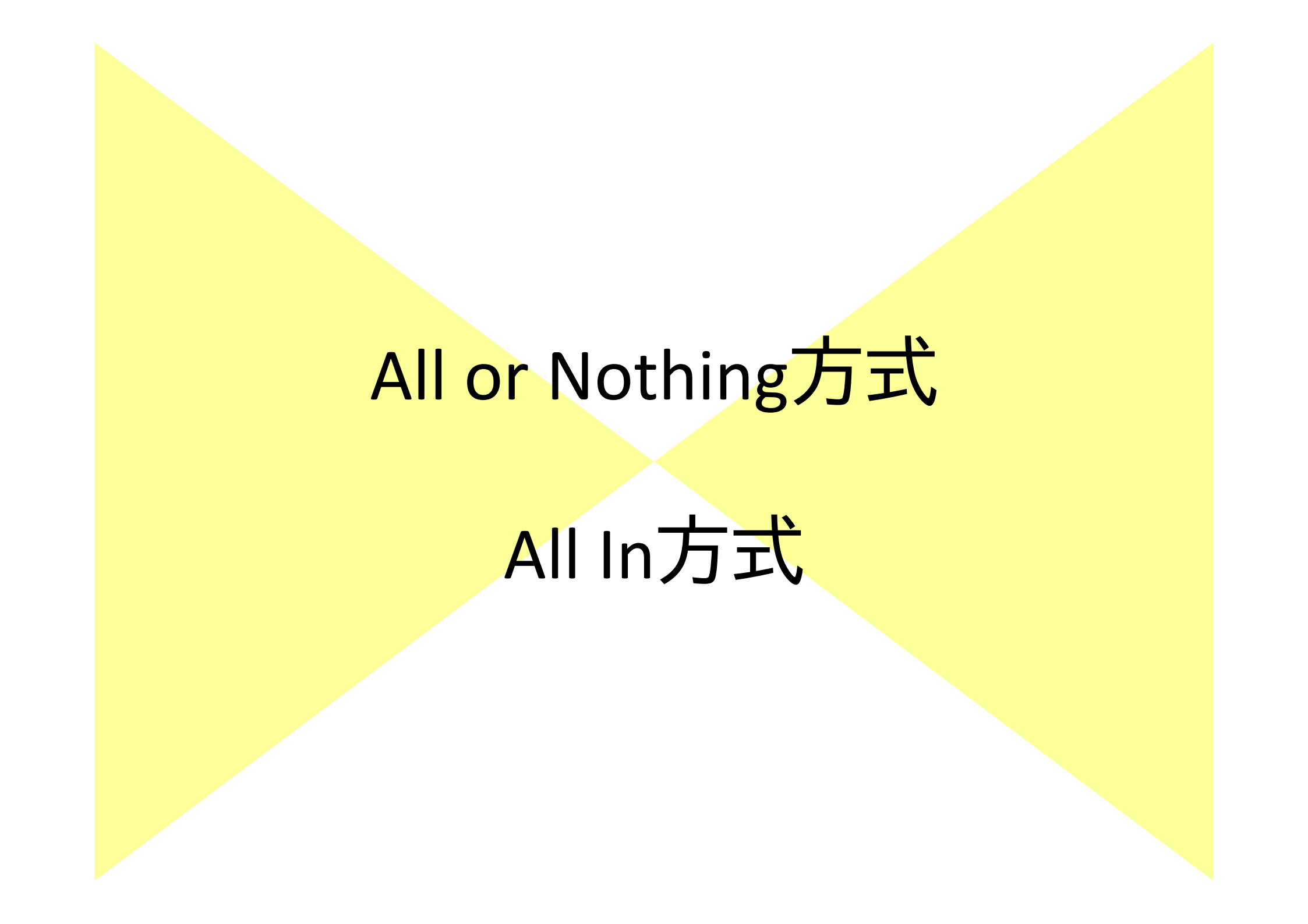


クラウドファンディング

群衆(クラウド/crowd) と
資金調達 (ファンディング
/funding)

特定のプロジェクト実施
に対する資金をオンライン
で募るもの

寄付型・投資型・購入型

A yellow rectangular background with a large white 'X' shape drawn across it, dividing the space into four triangular quadrants.

All or Nothing方式

All In方式

寄附型

#岡山県 #アート #地域文化 #観光 #伝統文化 #絵画・イラスト #晴れ！フレ！岡山 #新型コロナウイルス

一般公開なくして大原美術館ではない。作品との出会いを守るご支援を。



公益財団法人 大原美術館



NEXT GOAL
挑戦中



大原美術館

寄附総額

14,875,000円

NEXT GOAL 30,000,000円

(第一目標金額 10,000,000円)

148%

残り

38日

1,095人が寄附しています

応援コメント



homie

5時間前

先日初めてお伺いしました。素晴らしいコレクションの数々に感激し、微力ですが支援させて頂きました。応援しています。

プロジェクトの寄附にすすむ
(※ログインが必要です)

♡
49

目標金額の達成の有無にかかわらず実行者は寄附金を受け取ります (All in 方式)。原則、寄附のキャンセルはできません。寄附募集は12月25日 (金) 午後11:00までです。

#岡山県 #地域 #地域文化 #まちづくり #絵画・イラスト #歴史 #鉄道 #晴れ！フレ！岡山 #新型コロナウイルス

大原美術館×井原鉄道 | 名画が連なる「アート列車」を走らせよう！



「大原美術館×井原鉄道」文化芸術振興実行委員会



支援券集終了日までに集まった支援金をプロジェクト実行者は受け取ります(All-or-Nothing方式)。支援券集は12月18日(金)午後11:00までです。

支援総額

3,446,000円

NEXT GOAL 7,000,000円(第一目標金額 2,500,000円)

137%

残り

31日

197人が支援しています

応援コメント



テラサカ

1時間前

頑張って下さい！応援しています。



「大原美術館×井原鉄道」文化芸術振興実行委員会

8時間前

実行委員会を通じて、JR西日本岡山支社有志一同様から代理支援を受け付けました。



katohiromichi2002

11時間前

コロナに負けず頑張りましょう！

プロジェクトの支援にすすむ
(※ログインが必要です)



19

The background of the slide is a solid yellow color. A large, white 'X' is drawn across the entire background, with its arms extending to the corners of the frame. The text is centered within the white 'X'.

文化は人が生きること
そのもの

文化は万能ではないが
決して無力でもない

文化や芸術の“よさ”
は、当事者しか伝える
ことができない！！

参加された皆さんそれぞれの中にある文化芸術に対する溢れんばかりの愛を、決して独りよがりではなく、より客観的に言語化することができたなら…